

2026年4月1日

## 博報堂と東大 IPC が運営するプログラム Go Abroad To Scale (GATS) にて 「BRIDGE」「LAUNCH UK」公募開始

—米国・欧州のトップクラス エコシステムと接続し、研究成果の事業化を加速—

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：名倉 健司、以下 博報堂）と、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長 植田 浩輔、以下 東大 IPC）が運営する、日本発ディープテック・スタートアップの事業化を加速するプログラム「Go Abroad To Scale (GATS)」において、米国および欧州のトップクラスのエコシステムと連携した2つの事業化支援プログラム「BRIDGE」「LAUNCH UK」の公募を開始します。あわせて、2026年4月22日にオンライン説明会を開催いたします。

### 研究段階から国際的な知見・人材・資本と接続する新たな仕組みの構築を目指す

日本のディープテック・スタートアップは、創出数や投資額の拡大が進む一方で、グローバル市場で競争力を持つ企業の創出や大型 M&A といった成果は依然として限定的です。この背景には、技術力に加え、資本・人材・制度設計の観点での構造的な課題が存在します。特に、研究段階から事業化・資金調達・国際展開までを一体的に支援する仕組みと、それを担う起業人材・投資人材の育成の双方において、海外に比べて十分とは言えません。

こうした課題認識のもと、東大 IPC と博報堂は、内閣府「グローバル・スタートアップ・キャンパス (GSC) 構想」の先行的活動として、海外トッププレイヤーと連携し、事業化支援と人材育成の両輪から日本発ディープテック・スタートアップの創出と成長を支援する統合的プログラム「Go Abroad To Scale (GATS)」を推進しています。このたび、事業化支援領域における2つのプログラムの公募を開始しますのでお知らせいたします。

### プログラム①「BRIDGE」：全米トップクラス NPO の知見と支援をフル活用し、事業アイデアの実現可能性を検証・ブラッシュアップ

米国のディープテック起業エコシステムを牽引する NPO「Activate」と連携し、研究成果を起点としたスタートアップ創出に本格的に取り組む実践的プログラムです。Activate はこれまでに 230 社以上のディープテック・スタートアップを創出し、支援先の累計資金調達額は 50 億ドル超に達するなど、世界有数の実績を有しています。

本プログラムでは、約 9 ヶ月にわたり、起業家としての意思決定力や事業構築力を高めるトレーニングに加え、技術の市場適合性や事業化戦略を多角的に検証します。さらに、米国の大企業、投資家、政府機関、篤志家などと連なる強固なネットワークへの接続を通じて、研究段階からグローバル市場を前提とした事業構築を推進します。ディープテック起業における初期フェーズの不確実性を低減し、国際競争力を備えたスタートアップ創出の加速を目指します。

公募詳細はこちら <https://gats-web.jp/program2/bridge>

## プログラム②「LAUNCH UK」：Climate Tech・Physical AI/Robotics 領域で事業化を牽引する欧州エコシステムに接続し、実装力を獲得

英国・欧州におけるディープテックの商業化プロセスに直接接続し、グローバル市場展開に直結する事業化力の構築を目的としたプログラムです。Imperial College London (ICL) を中核パートナーとし、Climate Tech、AI、Physical AI/Robotics 等の分野において研究成果の事業化を牽引してきた同大学のエコシステムと連携して実施されます。ICL は SuperConnector をはじめとする起業支援プログラムを通じて、研究者と産業界、投資家を接続する実践的な事業創出基盤を構築し、有力スタートアップを継続的に輩出してきました。

本プログラムでは、事業仮説の検証、チーム形成、産業連携、資金調達準備を一体で支援し、欧州における市場機会や規制環境への理解を深めながら、事業化を推進します。特に欧州は、脱炭素をはじめとする規制や市場設計において世界をリードしており、フィジカル AI・ロボティクスやクライメートテックなどの分野において、日本発技術が優位性を発揮し得る戦略的市場です。競争が激化する既存市場ではなく、世界のルールメイカーと直接接続する拠点として、欧州での事業展開機会を提供します。

公募詳細はこちら [https://gats-web.jp/program2/launch\\_UK](https://gats-web.jp/program2/launch_UK)

### 公募中プログラムに関する説明会を開催

このたび、上記「BRIDGE」「LAUNCH UK」に加え、2月より公募を行っている、人材育成プログラム「CONNECT」「INSPIRE」について、4月22日（水）に、対象者向けの説明会をオンラインで開催いたします。研究成果の事業化、VC 経験を通じた日本のスタートアップ・エコシステムへの貢献を目指す方々のご参加をお待ちしております。

#### 【説明会開催概要】

主催：東京大学協創プラットフォーム開発株式会社、株式会社博報堂

日時：2026年4月22日（水）13時～15時

場所：オンライン

参加申込：[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_LREGiz-XSbGuzbErSCCwYg#/registration](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_LREGiz-XSbGuzbErSCCwYg#/registration)

対象者：

<事業化支援>大学院生、研究者、博士号取得者等

<人材育成>高専生、学部生、大学院生、社会人の方等

当日の主な内容：

GSC 及び GATS プログラム概要説明

GATS 個別プログラム紹介

- ・事業化支援

  - BRIDGE <https://gats-web.jp/program2/bridge>

  - LAUNCH UK [https://gats-web.jp/program2/launch\\_UK](https://gats-web.jp/program2/launch_UK)

- ・人材育成

  - CONNECT <https://gats-web.jp/program3/connect>

  - INSPIRE <https://gats-web.jp/program3/inspire>

質疑応答

## 育成・支援を通じて、グローバルなスタートアップ・エコシステム形成を目指す、Go Abroad To Scale (GATS)

Go Abroad To Scale (GATS) は、グローバル・スタートアップ・キャンパス構想のもと、日本発ディープテック・スタートアップの創出と成長を人材・事業の両面から支える統合的な育成・支援枠組みです。本プログラムでは、国内外の優秀で野心的な研究者、スタートアップ、先見的なベンチャーキャピタル (VC)、アクセラレーター、企業との連携を通じて、我が国全体のイノベーション・エコシステムの変革を促進し、世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを構築することをミッションとしています。このミッションのもと、GATS は世界トップクラスの NPO や名門大学をはじめとする海外の主要プレイヤーと連携し、研究段階から起業、事業化、社会実装に至るまでをシームレスかつ包括的に支援します。

GATS は、研究・起業・事業化の各フェーズを横断しながら、複数の育成・支援プログラムを一体的に展開する枠組みとして、人材、知見、ネットワーク、資本が循環するグローバル・エコシステムを日本に根付かせ、日本発ディープテック・スタートアップの中長期的な成長と国際競争力の強化を支えています。

### 【グローバル・スタートアップ・キャンパス構想について】

グローバル・スタートアップ・キャンパス構想は、世界最高水準のイノベーション・エコシステムのハブを構築し、日本発のディープテック分野のスタートアップ創出を目指す政府の取り組みです。現在、世界の優れた人材と投資を呼び込むため、事業化につながる研究開発の支援や研究者による事業化の支援といった取組を「先行的活動」として進めています。この度、「事業化支援」および「人材育成（フェローシップ）」の2分野について、東大 IPC を代表提案者、博報堂を共同提案者とする連携体制が運営支援法人として採択され、当該分野における先行的活動の企画・運営を担います。

### 【東京大学協創プラットフォーム開発株式会社（東大 IPC）】

設立 2016年1月  
株主 国立大学法人東京大学（100%）  
所在地 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学南研究棟アントレプレナーラボ261  
代表者 代表取締役社長 植田 浩輔  
URL <https://www.utokyo-ipc.co.jp/>

### 【株式会社博報堂】

会社創業 1895年10月6日  
所在地 東京都港区赤坂5丁目3番1号 赤坂 Biz タワー  
従業員数 4,654名（2025年9月1日時点）  
代表者 代表取締役社長 名倉 健司  
URL <https://www.hakuhodo.co.jp/>

### 【公募・説明会に関するお問い合わせ】

GATS 運営事務局 担当：河合・土屋 [press@gats-web.jp](mailto:press@gats-web.jp)

### 【本お知らせに関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 大野・西川 [koho.mail@hakuhodo.co.jp](mailto:koho.mail@hakuhodo.co.jp)